令和５年度　理科　　２学年　指導・評価計画

学期	題材名	教材名	評価の観点			評価規準	主な評価方法	主な評価基準（おおむね満足できる　B）
			知識技能	思考判断表現	態度			
1	生物の体のつくりとはたらき	生物の体をつくるもの	○	○	○	生物体は細胞からできており、植物と動物のつくりの特徴を理解している	発言 観察・実験 定期テスト	植物と動物の細胞を観察し、それぞれの特徴を説明することができる。
		植物の体のつくりとはたらき				呼吸のしくみを理解し、光合成との違いを考えることができる。		光合成、呼吸、蒸散に関する実験結果と関連付けてとらえることができる。
		動物の体のつくりとはたらき				消化吸収、呼吸・血液の循環、排出の仕組みを理解している。		消化や呼吸、血液の循環についての観察、実験を行い、動物の体が必要な物質を取り入れ、運搬している仕組みを理解している。
		動物の行動のしくみ				ヒトの神経系を理解し、反射と反応しくみの違いを理解している。		反射や意識して起こる行動の実験を行い、刺激が伝わる伝達経路について理解している。
	天気とその変化	地球を取り巻く大気のようす	○	○	○	基本的な概念を理解し、知識を身につけている。	発言 レポート 定期テスト	観察記録などに基づいて、気温、湿度、気圧、風向などの変化と天気との関係を理解する。
		大気中の水の変化				基本的な概念を理解し、知識を身につけている。		霧、雲や水蒸気など、大気の移動を理解している。
		天気の変化と大気の動き				風が吹くしくみや大気の動きによる天気の変化を地球規模で理解することができる。		天気図の読み取りから規則性を見出し、実験結果からも、前線の通過に伴う天気の変化を説明することができる。
2		大気の動きと日本の四季				日本の天気の特徴を、気団や偏西風と関連づけて理解することができる。		天気の変化の予想について、自分の考えをまとめ、話し合いをし、説明することができる。
	化学変化と原子･分子	物質の成り立ち	○	○	○	原子や分子で物質ができていることを理解している。	発言 観察・実験 定期テスト	基本的な概念について説明することができる。
		物質の表し方				化学変化は化学反応式で表せることを理解している。		化学変化を原子や分子のモデルで説明することができる。
		様々な化学変化				酸化や還元の反応を理解している。		酸化や還元は、化学変化のなかで同時に起こることを説明することができる。
		化学変化と物質の質量				化学変化の前後では物質の質量が変化しないことを理解している。		化学変化の前後で物質の質量を測定する実験を正しく行うことができる。
3	電気の世界	電流の性質	○	○	○	基本的な概念や原理、法則を理解し、知識を身につけている。また、放射線の性質を理解し、知識を身につけている。	発言 観察・実験 定期テスト	静電気と電流は関係があることを電子の流れから見いだすことができる。また、放射性物質や放射能、放射線の違いを説明することができる。
		電流の正体				日常生活と関連づけながら電流の正体について理解している。		静電気の性質に関する実験の結果、考察から静電気と電流の関係を見いだし、電流の正体について理解している。

		電流と磁界				基本的な法則、知識を身につけている。		操作技能を習得しながら、電流や電力に関する実験を行い、規則性を導くことができる。
						基本的な概念や理解し、知識を身につけている。		磁石や電流による磁界の観察を行い、磁界を磁力線で表すことを理解して、コイルのまわりに磁石ができることを理解する。